

## 令和5年度 長崎県の取組の経過と今後の予定

長崎県特別支援教育研究会

会長 分藤 賢之

### 1 研修・研究活動の計画

期日	活動名
5月15日(月)	令和5年度長崎県特別支援教育研究会第1回役員会(集合開催)
6月16日(金)	令和5年度長崎県特別支援教育研究会第2回役員会(リモート開催)
8月3日(木)	令和5年度第34回長崎県特別支援教育研究会総会及び研究大会(集合開催)
10月6日(金)	令和5年度長崎県特別支援教育研究会第3回役員会(リモート開催)
10月26日(木)	令和5年度長崎県特別支援教育研究会秋季研修会(集合開催)
2月16日(金)	令和5年度長崎県特別支援教育研究会第4回役員会(リモート開催予定)

### 2 活動の概要

#### (1) 第34回長崎県特別支援教育研究会総会及び研究大会

講師	明星大学 教育学部 教授 明官 茂 氏	参加人数	416名
実施型式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	インクルーシブ教育システムの構築とこれからの特別支援教育の方向性		
概要	・4年ぶりに集合研修として開催した。 ・午前に総会と講演を行い、午後は5つの分科会で実践発表と研究協議を行った。 ・分科会の指導助言者を県教育庁特別支援教育課及び県教育センターから招聘した。		

#### (2) 令和5年度長崎県特別支援教育研究会秋季研修会

講師	長崎大学 教育学部 准教授 高橋 甲介 氏	参加人数	41名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)		
演題	対人面に困難のある児童生徒への支援について		
概要	・講演資料を参加できなかった会員向けに専用ホームページに掲載した。		

### 3 今年度の成果と課題

#### (1) 今年度の成果

- 役員会について、リモート会議としての実施を取入れることで島地区をはじめ、遠方の役員も参加しやすくなった。
- 例年、夏季休業中に開催している総会及び研究大会を4年ぶりに集合研修として開催することができた。講演は講師のご都合により録画上映となったが、大会後、その録画を参加できなかった会員(島地区の会員など)にオンデマンド配信することができた。
- 昨年度開設した本会の専用ホームページを活用し、積極的に情報発信し、会員向けにはパスワードを設定するなどの工夫を行った。

(2) 今後の課題

- 秋季研修会への参加者が昨年度に比べ少なかった。テーマの具体性や開催時期等について、次年度に向けて検討が必要である。
- 令和7年度九特連長崎大会の円滑な開催に向けて、事務局校へ九特連関係の情報提供等を行いながら、連携、協力していきたい。